

30日死者の状況

1 県下と全国の発生状況

○ 県下

死者	区分	8 月 中		8 月 末			
		増 減	比 率	増 減	比 率		
	24時間死者	9	-1	1.00	70	+10	1.00
	30日死者	3	+2	0.33	22	±0	0.31
	30日以内死者	12	+1	1.33	92	+10	1.31

○ 全国

死者	区分	7 月 中		7 月 末			
		増 減	比 率	増 減	比 率		
	24時間死者	227	-9	1.00	1,409	-8	1.00
	30日死者	30	-14	0.13	274	-34	0.19
	30日以内死者	257	-23	1.13	1,683	-42	1.19

注：1 「30日死者」とは、事故発生から24時間経過後30日以内に死亡した人をいう。

2 「30日以内死者」とは、「24時間死者」と「30日死者」の合計で、警察統計の交通事故全死者をいう。

3 比率とは、「24時間死者」に対する比率で、「24時間死者」の〇〇倍と表す。

2 概要

8月末の県下の「30日死者」は22人（±0人）、「24時間死者」は70人（+10人）で、これらをあわせた「30日以内死者」は92人（+10人）であり、「24時間死者」の1.31倍となっている。

3 特徴（30日死者の構成率）

- 地区別 阪神8人（36.4%）、神戸5人（22.7%）、西播4人（18.2%）、東播3人（13.6%）、高速2人（9.1%）で発生している。
- 状態別 歩行中12人（54.5%）、自転車乗用中4人（18.2%）、自動車乗車中3人（13.6%）、自動二輪乗車中3人（13.6%）となっている。
- 年齢層別 65歳以上が16人（72.7%）、25～64歳が5人（22.7%）、16～24歳が1人（4.5%）となっている。
- 経過日数別 10日以内の死亡が13人（59.1%）となっている。
- 損傷部位別 頭部の損傷が15人で、68.2%となっている。